



～学校支援地域本部は地域に作られた学校の応援団です～

2024年5月23日

新緑の仙台に、軽快なすずめ踊りときらびやかな山鉾巡行！そして、観客と一緒に踊る総踊りが5年ぶりに復活し「第40回 仙台青葉まつり」がコロナ前の賑わいを取り戻しました。

高森小・高森東小でも今週末に行われる運動会で披露する『すずめ踊り』の練習に力が入っています。

5月は高森中が修学旅行・野外活動・校外学習、高森小が野外活動と最高に楽しみな行事が行われました。いずれも天候に恵まれ良い思い出が作れたとお聞きしました。



5/18 第2回 TAKAMORI コミセンフェス

オープニングセレモニーに高森中学校吹奏学部の登場です。1年生が14名入部して37名の大所帯になり、演奏にも益々磨きがかかりました。以前からお聞きしていましたが、楽器不足が悩みとのこと。子どもたちの夢の実現の為にも何とかならないものでしょうか……。吹奏楽部の演奏の後にも日本舞踊・太極拳・英語劇・空手等のステージ披露があり、高森児童センター ダンスクラブの児童の可愛らしダンスも会場を盛り上げてくれました。

5/16 小中合同 あいさつ運動

高森小と高森東小に高森中「すこぼら隊」が来てくれてそれぞれあいさつ運動を行いました。雨天でしたが、気持ちの良いあいさつが交わされ元気に1日がスタートしました。「すこぼら隊」とは、「少しだけボランティア」という意味で名づけられました。高森中すこぼら隊は、コミセンフェスや高森小花植えネットワークでも大活躍でした。



地域で取り組む協働型学校評価目標

「自分から元気よく挨拶をすることのできる子供を育てよう！」

5/1 第2回高森東小学校運営協議会

高森東小学校校長室にて第2回運営協議会が開催されました。初めに運営協議会会則と「豊かな心・確かな力・たくましく生きる児童」という学校運営の基本方針を運営委員全員で承認しました。次に今年度の運営協議会開催スケジュールと内容について協議を行いました。

「昨年度は子ども達との熟議で出た意見を反映させることができなかった。」「意見反映のためには2年間で1サイクルという考え方もあるのではないか」「熟議をする意味は問題点を洗い出すことにある」「今年度はもっと協議の場で学校運営をする上での問題点を取り上げ、また専科について等の教職人事に関する要望を出していてもいいのでは」など、活発な意見の交換が行われました。

第3回は夏季休業中に職員研修を兼ねて、学校運営に対する教職員の要望や先生たちの働き方改革、ジェネレーションギャップについてなど、協議会側からの提案も組み込みながら熟議を行う予定です。



小1生活・学習サポート

今年度、高森東小11名、高森小11名の小1サポーターが毎日各クラスに入って下さっています。

サポーター先生は1年生にとっては学校のお母さんです。担任の先生のお手伝いだけでなく、1年生の学校生活のお世話しています。休み時間には一緒に遊んだりお話を聞いたり、1年生のみんなと打ち解けているサポーター先生。1年生が学校生活に馴染んでいくために欠かせない存在です。



令和5年度仙台市学校支援地域本部設置校は140校、連携校は40校となり、今年度中に仙台市小中学校182校全てで学校支援体制が整います。学校支援ボランティアの昨年度の延べ人数は112,426人で、各学校とも、小1サポーターをはじめ、校外学習や町たんけんの引率、本の読み聞かせ、昔あそびのゲストティーチャー等、地域の皆様の特技や趣味を生かして学校を支える大きな力になっていただいています。

「私も学校支援ボランティアをできるかも!」そう思って下さった方は、高森小・高森東小のスーパーバイザーまでご連絡いただければありがたいです。子どもたちが地域の皆様のお力を必要としています。

毎月20日に発行し、高森小・高森東小の全ご家庭と地域回覧で皆様にお届けしています。高森小・高森東小・高森中ホームページ「お便りコーナー」からもご覧いただけます。



高森中学校区学校支援地域本部

高森小学校学校支援地域本部スーパーバイザー 横山 倫子

高森東小学校学校支援地域本部スーパーバイザー 大泉 ルミ